

2025年8月8日
株式会社ビズリーチ

経費 MIRAI 協議会、 税制運用見直しに向けた提言を発表

公正な課税と経費業務のデジタル化・効率化の両立を目指して

株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区/代表取締役社長：酒井哲也）が運営する「HRMOS」シリーズの経費精算システム「HRMOS 経費」は、経費精算に関するクラウドサービスを提供する、株式会社コンカー（所在地：東京都千代田区/代表取締役社長：橋本祥生 以下、コンカー）、株式会社マネーフォワード（所在地：東京都港区/代表取締役社長 グループ CEO：辻庸介）、株式会社ラクス（所在地：東京都渋谷区/代表取締役：中村崇則）（五十音順）と共に設立した、任意団体「経費 MIRAI 協議会」にて「経費精算業務の更なるデジタル化・効率化に向けた税制改正要望」を発表しました。



本提言は、インボイス制度が目的とする公正な課税の実現という趣旨を尊重しつつ、2016年以降の、電子帳簿保存法（法人税）の要件緩和により進展してきた経費精算業務の効率化の流れを損なうことなく、企業の実務に即した制度運用の実現を目的としています。

提言では

1. 会社決済型のクレジットカード（法人カード）による旅費等の支払いも**出張旅費等特例の対象**とする
2. 出張旅費以外の従業員が精算する必要がある一定の経費^{※1}について、**消費税法の仕入税額控除を行う場合に、インボイスの受取・添付を不要**^{※2}にする

※1 税率が複数混在する場合や、取引の内容が不明な支払いは除く

※2 インボイスを受領した場合は「法定期間の保存が必要」

の2点を掲げ、制度と実務の乖離を埋める現実的な対応を求めています。

現行のインボイス制度下では、キャッシュレス化による業務効率化が後退する懸念があり、経費精算に関わる業務負荷や人的コストの増加も報告されています^{※3}。

本提言は、「令和7年度税制改正の大綱」や国税庁の税務行政DX方針とも整合しており、日本企業全体の生産性向上を通じた国際社会での競争力強化とガバナンス強化に貢献するものです。

※3 株式会社コンカー「[コンカー、インボイス制度開始後の経費精算業務の実態調査及び提言を発表](#)」

提言の全文は以下の URL よりご確認ください。

経費 MIRAI 協議会提言「[経費精算業務の更なるデジタル化・効率化に向けた税制改正要望](#)」（主幹事企業の公式サイトより）

本提言につきましては、以下の団体より賛同をいただきました。

公益社団法人経済同友会

「インボイス制度については、公平性や透明性の観点からその導入の意義について理解を示すものである。しかしながら、実際の運用においては、負担増が顕著であり、結果として業務の非効率化や生産性の低下を招いている点は看過できない。制度の趣旨を尊重しつつも、現場の実態を踏まえた制度設計への見直しが必要であり、持続可能な経済社会の基盤として、誰もが納得できる公正かつ実効性の高い制度とするため、今後の改革に期待する」

一般社団法人日本 CFO 協会

「一般社団法人日本 CFO 協会は、経費 MIRAI 協議会が提言する「経費精算業務の更なるデジタル化・効率化に向けた税制改正要望」に賛同いたします。本提言は、インボイス制度の主旨を尊重しつつ、法人税法・消費税法における実務負担を軽減し、企業会計の透明性とガバナンスを高める重要な取り組みであると考えます。特に、キャッシュレス決済を活用した効率的な経費精算プロセスの普及は、日本企業の業務 DX や働き方改革の推進、人手不足解消に資するものであり、企業の競争力強化に大きく寄与するものと期待されます。当協会は、今後も関連団体と連携し、税務・会計実務の合理化と企業経営基盤の強化に向けた議論を支援してまいります」

経費 MIRAI 協議会は、今後も関係省庁・業界団体との対話を通じて、制度と現場の橋渡しを行い、日本における業務 DX のさらなる推進を目指してまいります。

■ 「経費 MIRAI 協議会」に関するお問い合わせ先

経費 MIRAI 協議会 事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-2-1 三井物産ビル

Email : keihi_mirai@sap.com

■ 「HRMOS 経費」について

HRMOS 経費は、社内で発生するさまざまな経費（交通費、出張費、会議費、交際費など）の申請、承認、支払い処理の電子化と一元管理を実現するクラウド経費精算システムです。

■ 「HRMOS（ハーモス）」シリーズについて

採用から入社後の活躍までの人事業務支援と従業員情報の一元化・可視化により、データに基づく人財活用を実現するサービスです。シリーズには、採用管理システム「HRMOS 採用」や、従業員データベ

ースを中心に、目標・評価管理、1on1 支援、組織診断サーベイなどの機能を提供している人財活用システム「HRMOS タレントマネジメント」があります。その他にも、勤怠管理システム「HRMOS 勤怠」や経費精算システム「HRMOS 経費」、労務・給与システム「HRMOS 労務給与」を提供しており、企業の人事は「HRMOS」シリーズの活用により従業員一人一人の多面的なデータを可視化し、人財活用へ生かすことができます。

URL : <https://hrmos.co/>

■株式会社ビズリーチについて

「キャリアに、選択肢と可能性を」をミッションとし、2009年4月より、働き方の未来を支えるさまざまなインターネットサービスを運営。東京本社のほか、大阪、名古屋、福岡、静岡、広島に拠点を持つ。即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」、社内スカウトで人材流出を防ぐ「社内版ビズリーチ by HRMOS」、人財活用プラットフォーム「HRMOS (ハーモス)」シリーズ、OB/OG 訪問ネットワークサービス「ビズリーチ・キャンパス」を展開。産業のデジタルトランスフォーメーション (DX) を推進するさまざまな事業を展開する Visional グループにおいて、主に HR Tech のプラットフォームや SaaS 事業を担う。

URL : <https://www.bizreach.co.jp/>

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。